

○ジビエ料理が：

貝塚からは、食べた貝類のほかスズキやタイ、サメやクジラ（イルカ？）の骨までも見つかっています。また、イノシシ、シカ、ウサギ、タヌキなどの骨もあり、当時から肉食だったようです。料理名は何と呼んだのでしょうか。

植物性の食物は遺物として残りにくいので、食生活の全容はよくわかりません。

○茂原貝層

昔の貝が、市内の貝塚以外にも河川改修や建築現場などから見つかることがあります。

これは、茂原が海だった時期に、そこに生息していた貝が地中に堆積し、化石として残ったもので、茂原貝層と呼ばれています。貝塚よりもさらに古く、約八千年前のものと推定されています。

見つかった貝の化石の種類は、ハマグリ、アサリ、カキ、キサゴ、アカガイなどで、なじみ深いものですね。

河川付近の貝層では、豊田川（写真）と阿久川のもの知られています。



▲茂原貝層がある内長谷入口の早稲田橋

【参考文献】

- 1. 企画展「茂原市の貝塚」
（茂原市立美術館・郷土資料館）
- 2. プリタニカ国際大百科事典
（TBSプリタニカ）
- 3. 千葉大百科事典
（千葉日報社）



この機会に
ぜひ見てみよう！

「下太田貝塚の調査成果」

平成29年2月23日(木)から
茂原市立美術館・郷土資料館

好評でした『名作映画』・『荻生徂徠』
ご来場のみなさん
ありがとう

「名作映画を大画面で！」
有料上映会実施報告

東部台文化会館

9月9日・10日に文化庁優

秀映画鑑賞推進事業として、
35mmフィルムによる木下恵介

監督作品『二十四の瞳』『野菊
の如き君なりき』『カルメン故

郷に帰る』『喜びも悲しみも
幾年月』を1日2〜3作品・

500円で上映しました。来

場者は延べ690人となり、
大盛況のうちに終了しまし

た。上映後は毎回大きな拍手
が起こり、懐かしい映像が自

分の記憶と重なり感動したと
いう感想や、次年度の上映を

望む声など数多くの温かいご
意見をいただきました。



当館では今後も市民の皆さんに良質な映画を提供していきますのでぜひご来場ください。

【今後の映画会予定】

大画面でみる映画会（無料）

3月11日(土)

『おじいちゃんの里帰り』

ドイツに定住したトルコ移

民家族が里帰りする物語

お問い合わせ先 ☎(23)8711

『荻生徂徠』と郷土展
が開催されました！

本納公民館

江戸時代中期に活躍した儒学者荻生徂徠は、青年期を本納で過ごしました。

昨年は徂徠生誕350年の

節目にあたり、本納文化財顕彰会がそれに合わせて、「荻

生徂徠と郷土展」を企画し、

徂徠が記した書簡や生家の模型等が11月の茂原市文化祭にて展示されました。



開催前から新聞に取り上げられたこともあり、市外からも多くの方が来館し、展示物を興味深く見て会員さんに熱心に質問する方達で賑やかな4日間となりました。

今回は前回の企画展より100名以上多い340名余の来客者を数え、「繰り返しお客様に説明をしたのですっかり声を枯らしてしまいました」と笑って報告してくれた主催者の顔が印象的でした。

本納文化財顕彰会は、「郷土の文化財の研究・顕彰並びに保存・育成」を目的とし、昭和32年から当公民館を拠点として活動が続けております。郷土の歴史・文化等をテーマとした研修会の他に視察研修等も行ってまいります。ご興味のある方は、公民館を通じてお問い合わせください。お問い合わせ先 ☎(34)2349